

吉備国際大学社会福祉学部研究紀要投稿要領

【1】 投稿資格・期日

本紀要への投稿は、原則として本学教員（教授、助教授、講師、助手）及びその関係者に限るが、紀要委員会が認めた場合には、その限りではない。

原則として、投稿申し込みは各年度6月末、原稿提出は10月末日、紀要発行は翌年の3月上旬とする。

【2】 掲載順序・採否

掲載の採否、順序などは紀要委員会で行う。

【3】 原稿の種類

原著、総説、実践研究、調査報告及び資料を原則とし、和文、欧文のいずれでもよい。

【4】 投稿一般規定

1. 用紙

- 1) 和文原稿の場合は、A4判400字詰原稿用紙を使用する。
- 2) 欧文原稿の場合は、国際判（216×280mm）タイプ用紙を使用する。

2. 原稿紙数

- 1) 原則として、1編につき、和文原稿の場合、A4判400字詰原稿用紙44枚以内（英文抄録、図、表を含む）刷上り約10頁とする。欧文原稿の場合も同様、刷上り約10頁を基準とする。
- 2) ワードプロで原稿を作成する場合、原稿ファイルが登録されたフロッピーディスクを提出する。この場合、ディスクと共に印字した原稿も添付する。A4判用紙（400字）使用。

3. 抄録

和文、欧文原稿いずれも、英文の摘要（表題、著者名、所属、研究目的・方法及び結果を理解できるような200語程度の抄録、和文のキーワード3～5語以内）を、ダブルスペースでタイプし添付する。

4. 用語及び本体

- 1) 和文原稿の場合は、平仮名、新仮名づかい、当用漢字とし、外国語、外国固有名詞、化学物質名などは原語。外来語、動植物名などはカタカナ、数詞は算用数字の使用を原則とする。
- 2) 欧文原稿の場合は、特に必要とする場合のみイタリックとし、ダブルスペースでタイプする。

5. 単位及び単位記号

国際単位系、メートル法を基準とする。

6. 項目分け

大項目より小項目への順序は次のごとくとする。

I、II、……、A、B、……、1、2、……、1)、2)、……、(1)、(2)、……

（項目が少ない場合は、1、2、……、1)、2)、……、(1)、(2)、……でもよい）

7. 図表及び写真

図表は、必ず別紙に記載し、原稿中にその挿入箇所を記入する。挿図原稿は、必ず黒インクで墨入れ

し、図中の文字や数字は、直接印刷できるようにはっきり書く。写真は鮮明な陽画を添える。

なお、表題は、表の場合上方に、図の場合下方に、和文を記入する。(英文でもよい)

8. 引用・参考文献及び注

原稿末尾に一括して、1)、2)、……として表示し、本文中該当箇所の右肩に、1)、2)、……のごとく、数字を挿入する。

9. 引用・参考文献及び注の作成

1) 引用・参考文献及び注の順序は、番号をつけて、本文中の番号と照会する。著者名は全部記入し、人名の記載は姓を先にすることを原則とする。

2) 原著論文を引用する場合、番号、著者名、(西暦年数) 論文表題、掲載雑誌名、巻数(号数) : 頁数、始頁～終頁の順に記入する。

(A) 原著論文で雑誌から引用する場合

例1 清水隆則、筒井のり子(1992) 養護問題における「貧困サイクル」、社会福祉研究、55 : 88-95

例2 Alam, M. & Smirk, F. H. (1938) Observation in man on a pulse-accelerating reflex form the voluntary muscles of the legs. J. Physiol., 92(2) : 167-177

(B) 単行本から引用する場合(何版、発行所の都道府県所在地を入れる)

例1 名取礼二(1918) 運動に関する身体各部の働き、現代スポーツ生理学、初版、日本体育社、東京 : 10-13

例2 Gerber, C., Ross, C. & Zigler, E. (1980) Child Abuse. Oxford University Press, New York : 11-25

10. 校正

原則として校正は著者に依頼する。校正は、紀要委員会で定めた期日までに必ず返却する。

11. 別刷り

執筆者には、紀要誌2部、別刷り30部を贈呈する。30部を越える分については、執筆者の実費とする。

12. 著作権

投稿された論文の著作権は著作者が有する。

著作権者は該当論文が「吉備国際大学社会福祉学部研究紀要」に掲載され、発行・頒布されることを許諾したものとする。なお、これには「吉備国際大学社会福祉学部研究紀要」として電子化し、公開することを含めるものとする。

附則 この投稿要領は平成7年4月1日より施行する。

附則 この改訂投稿要領は平成13年4月1日より施行する。

附則 この改訂投稿要領は平成17年4月1日より施行する。

Journal of KIBI International University School of Social Welfare

Outside Contributions

Although the Journal is primarily intended as a medium for publishing the work of faculty members, suggestions for publication from outside contributors are also welcome. The annual deadline for initial application (letter of inquiry addressed to The Editor) is June 30th and for submission of the manuscript October 31th. Publication, *at the discretion of the Editorial Committee*, follows at the beginning of March. Preference is given to works of original research, project reports and reviews. The manuscript must be typewritten, double-spaced with wide margins on A4 (8.5×11 inch) paper and should also be submitted on disk—any popular word-processing software on 3.5- or 5.25 inch low- or high density diskette will do. Page one of the manuscript should give the title of the paper, name (s) of author (s), name of department and institution with complete address for forwarding reprints (free up to 30 copies for each author). Page two should contain an abstract of not more than 200 words with three to *five key words*. The text should begin on page three. Footnotes should be numbered and placed at the end of the text *before* the bibliography. Quotations should be given as follows :

Journals

Author's last name, followed by initials; year; title of article in sentence case; name of journal, volume; page numbers.

Vis. 1) Alam, M. & Smirk, F. H. (1938) Observation in man on pulse-accelerating reflex form the voluntary muscles of the legs. *J. Physiol.*, 92 (2) : 167—177.

Book

Author(s) as above; year; title of book (main words in title case only); publisher; place of publication ; pages.

Vis. 1) Gerber, C., Ross, C. & Zigler, E (1980) *Child Abuse*. Oxford University Press, New York : 11—25